都市像と重要概念／まちづくりの基本目標

歴 史
多様性や外国の先進の英知を受け入れてきた風土

魅力・特徴
年間５ｍもの雪が降る大都市

高い都市機能を集約しつつ、豊かなみどりを保持

人 口
これまで増加を続けていた人口が減少局面を迎えている

社会経済情勢
価値観やライフスタイルの多様化、人生100年時代

自然災害や感染症等の危機

人口減少の緩和を進めることもとより、人口構造を始めとする様々な変化に
大きな影響を受けず、その変化を積極的に生かし持続的に成長していくことが必要

「目指すべき都市像」へ

これからのまちづくりのとても大切なことだよ

目指すべき都市像

「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしと
新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ

もっと豊かなまちになっていくと嬉しいな

まちづくりの重要概念

ユニバーサル（共生）

ウェルネス（健康）

スマート（快適・先端）

ユニバーサル（共生）

誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が体みとなる社会
を目指すためのキーワードです

誰もが多様性を尊重し、互いに手を携え、心豊かにつながること。
また、支える人と支えられる人という一方向の関係性を超え、双方向に支え合うこと

みんなが違いを認め合い、支え合うまちにしていこう

ウェルネス（健康）

誰もが生涯健康で、学び、自分らしく活躍できる社会
を目指すためのキーワードです

誰もが幸せを感じながら生活し、生涯現役として活躍できること。
身体的・精神的・社会的に健康であること

いくつになっても学びや、かんな活躍ができるまちがいいね

スマート（快適・先端）

誰もが先端技術などにより快適に暮らし、新たな価値の創出に挑戦できる社会
を目指すためのキーワードです

誰もが先端技術などの利点を享受でき、生活の快適性やまちの魅力が高まっていること
誰もが新たな価値や可能性の創出に向けて、挑戦できること

新しい技術を活用して、快適な暮らしを目指すよ

まちづくりの基本目標

**都市像や重要概念の実現に向けて、
まちづくりを８つの分野に整理した基本目標を定めています。**

子ども・若者分野

01 安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち

02 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望をもって暮らすまち

03 一人一人のよさや可能性を大切にする教育を通して、子どもが健やかに育つまち

生活・暮らし分野

04 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち

05 生活しやすく住みよいまち

地域分野

06 互いに認め合い、支え合うまち

07 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち

安全・安心分野

08 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち

09 日常の安全が保たれたまち

経済分野

10 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち

11 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち

12 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち

スポーツ・文化分野

13 世界屈指のウインタースポーツシティ

14 四季を通じて誰もがスポーツを楽しめるまち

15 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち

環境分野

16 世界に冠たる環境都市

17 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち

都市空間分野

18 コンパクトで人にやさしい快適なまち

19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち

解 説

SDGsの視点から見た札幌市

札幌市は、２０１８年(平成３０年)にＳＤＧｓの達成に向けた優れた取組を提案する「ＳＤＧｓ未来都市」に選定されており、各種計画の策定や取組の実施に当たっては、ＳＤＧｓの視点や趣旨を反映させることとしています。

資料：国際連合広報センター

この戦略ビジョンの策定に当たっては、国が示すＳＤＧｓの視点を用いて他の政令指定都市との比較分析を実施しました。
その結果、札幌市は他の政令指定都市とともに、上下水道や道路などのインフラの整備率が高い、大空中の雪の粒子状物質（ＰＭ２.５）等の濃度が低い、人口当たりの公園の面積が大きいなどの特徴があり、空気がきれいで自然豊かなコンパクトな都市であるといえます。一方、大雪等や積雪寒冷の厳しさが、や積雪寒冷による冬に寒や健康寒冷に悪いなどの課題を抱えています。
これらの特徴や課題も踏まえて、都市像や重要概念などを設定しています。

都市像
重要概念

一つ前へ戻る
トップページへ

札幌市は、「ひと」が生き「みどり」の織りなす緑さが、豊かな暮らしと総合的な価値を創る、時時打電な世界都市・さっぽろの実現をめざし、まちづくりの重要視点に、人口減少を抑えていくための取組を加えた5つの重要プロジェクトに取り組んでいます。

五つの重要プロジェクト

ユニバーサル（共生）プロジェクト
ウェルネス（健康）プロジェクト
スマート（快適・先端）プロジェクト①
スマート（快適・先端）プロジェクト②
人口減少緩和プロジェクト

ユニバーサル（共生）プロジェクト

ユニバーサル（共生）とは

誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が街のよさにつながっていること

ユニバーサル・ミライ
「ユニバーサル」ってなに？
…よくわってますが、
まちがいではないよ！

ユニバーサルの実現に向けて
札幌市が力を入れて取り込むこと

誰もが行動に行動するここができ、気持に利用できる施設などの整備
―建築部調・建築物―

当事者への上記と情報提供のさらなる充実
―制度・情報―

心のバリアフリーの浸透と誰もが分かりやすく広報できる環境の整備
―意識―

札幌市が目指す
10年後のビジョン

バリアのない、全ての人が暮らしやすいまち へ

道路やバスなどに段差がなくて、お年寄りや車いすの人たちにやさしい

どの交通でも、快適に移動できる環境の整備が進んでいる！

HOTEL

わかりやすい案内やインターネットの積極的な活用がされている！

みんなが平等や公園、緑づくりの有効な広場にも積極的に参加されている！

市役所をはじめ、みんなが立ち寄りやすくなった。

ウェルネス（健康）プロジェクト

ウェルネス（健康）とは

誰もがいつまでも健康で、同時あることを学び、自分らしく活躍できていること

新しい人生を歩むも、みんなと立ち、ともまさに活躍していく市民のすがたがみえる！

ウェルネスの実現に向けて
札幌市が力を入れて取り込むこと

健康行動の促進
―身体的な健康―
（ハード面）

フォーカプレンティの形成
―身体的な健康―
（ハード面）

人生100年時代の学びと社会参加の促進
―精神的・社会的な健康―

札幌市が目指す
10年後のビジョン

身体も心も健康に人とつながれるまち へ

気とも知下も、快適に過ちやすくなる！

ウォーキングネットなど、健康に良いと言われるものが、どんどん増えている！

公共の交通の充実で、気軽に出かけやすくなった！

いつでもどこでも、健康のための情報が入手でき、どんどんと充実されている！

市役所をはじめ、みんなが立ち寄りやすくなった。

スマート（快適・先端）プロジェクト①

スマート（快適・先端）とは

誰もが先端技術を使うことなどによって
快適に生活でき、新しいアイディアに
チャレンジできること

新しい技術をまほ！活用してどんどん暮らしを快適にしていこう！

スマートの実現に向けて
札幌市が力を入れて取り込むこと
―人材育成関連―

行政のデジタル改革

地域社会のデジタル化等

人材育成・産業競争力の強化

札幌市が目指す
10年後のビジョン

身体も心も健康に人とつながれるまち へ

病院への「いらっしゃる」がオンラインでできる！

オンライン診療や自宅配食などにより、暮らしがますます便利に！

先端技術を活用した医療が受けられる！

ロボットが医療などの分野で活躍し、日常生活にも浸透する！

市役所をはじめ、みんなが立ち寄りやすくなった。

スマート（快適・先端）プロジェクト②

スマートの実現に向けて
札幌市が力を入れて取り組むこと

ゼロカーボンの推進

雪との共生

雪の利活用

札幌市が目指す
10年後のビジョン

環境にやさしく雪と共に暮らすまち へ

エネルギーを上手に使いこなすため、快適な生活ができる！

北海道にいさんある再生可能エネルギーを使っている！

先端技術の活用で、物理不要の除雪などが進む！

まちの開化と、エネルギー使うことに対して、みんなにやさしい暮らしをしている人の声が聞ける！

市役所をはじめ、みんなが立ち寄りやすくなった。

人口減少緩和プロジェクト

人口減少緩和とは

出生率の向上や転出者の抑制などによって、
札幌の人口減少を抑えげていくこと

子どもを生み育てやすい まち、住み続けたい まち、いろいろ！

人口減少緩和の実現に向けて
札幌市が力を入れて取り込むこと

質の高い雇用創出と魅力的な都市づくり

結婚・出産・子育てを支える環境づくり

若い世代に向けたアプローチの強化

札幌市が目指す
10年後のビジョン

子どもを生み育てやすい、住み続けたい魅力的なまち へ

ビジネスや観光地の世界なども、まちの魅力や発信ってる！

市役所をはじめ、みんなが立ち寄りやすくなった。

社会全体で子育てする雰囲気をみんなが感じている！

学ぶ力も代表のたちの出来（結婚・仕事・子育てなど）にいろいろ選択肢がある！

プロジェクト
一つ前へ戻る
トップページ

札幌市の現状や将来の見通しなどについて調べて、気付いたこと、考えたことをレポートにまとめましょう。
札幌をよりよいまちにしていくには、何をしていけばよいのか、どんなことに自分たちが関わることができるのかも考えてみましょう。

①レポート用紙をダウンロードしよう

レポート用紙ダウンロード（PDF）

レポート用紙ダウンロード（ドキュメント）

②テーマを選択しよう

九つのテーマから特に気になったテーマを選んで、そのテーマを選んだ理由を入力しよう。

- 人　口
- 子ども・若者
- 生活・暮らし
- 地　域
- 安全・安心
- 経　済
- スポーツ・文化
- 環　境
- 都市空間

③資料を読み取ろう

選んだテーマに関連する資料の中から、特に注目した資料と、その資料から読み取ったことを入力しよう。

④札幌市の将来の課題を考えよう

③の資料から読み取ったことや、みんなが知っている札幌の現状などから将来の課題などを考えよう。

⑤課題を解決する取組を考えよう

④で考えた課題を乗り越えていくためには、どのようなことに取り組んでいくべきかを考えよう。

⑥よりよいまちにしていくためにはどうすればよいか

将来の札幌をよりよいまちにしていくためには、何をしていけばよいか、どんなことに自分たちが関わることができるのかも考えてみよう。

みなさんのレポート、札幌市に見せてください！

もしよければ、みなさんの作成したレポートを札幌市にも見せてね。
レポートを見せてくれる方は、以下の連絡先にメールでご連絡ください！

＜連絡先＞
札幌市まちづくり政策局 政策企画部 企画課
メール：ki.kikaku@city.sapporo.jp

レポート作成

一つ前へ戻る
トップページへ

グラフ
ラーク

一覧へもどる
トップへもどる

人口

札幌市の人口の推移

子ども・若者

出産を主及び婚姻をされている女性の人口の割合

20代～30歳代の若者への転出超過数

生活・暮らし

週あたりのアクティブに歩く人（1日に30分以上を目安に歩いている人）の割合

令和元年度　　3.3.％

＜調査＞　札幌市

地域

地域に愛着と誇りを感じる人の割合

地域活動・施設名称	箇所等など
真駒内スケートセンター	約3.0年
体育館等施設	1.17万円/台
遊具等の点検（年間利用者の調査など）	30万円/台
学校など	3.0日/台
児童会館	1.1箇

＜調査＞　札幌市

現代版「昭和の日」の実施状況

安全・安心

交通に対する満足をもっている人の割合の推移

＜調査＞　札幌市

経済

現在就業の産業別内訳（R02.03末）

※1　全国の内訳で分類不明の就業者1.0％あり。
＜調査＞　札幌市

個人当たり市民所得の推移（R02.03末）

雇用保険者数（R02.03末）

都道府県別廃業率（R02.03末）

都市別事業者1社あたりの雇用数

※1　札幌市は政令指定都市の平均値を上回り、それ以外は下回っている。
＜調査＞　札幌市

札幌と各都市間の人の移動

次へ

札幌と東京間の人の流れ（R02.03末）

札幌と東京間の人の流れ（R02.03末）

札幌と東京間の人の流れ（R02.03末）

札幌と東京間の人の流れ（R02.03末）

札幌と東京間の人の流れ（R02.03末）

札幌と東京間の人の流れ（R02.03末）

スポーツ・文化

スポーツ・運動に年１回以上取り組む人の割合

ウィンタースポーツ競技場数

文化芸術活動への参加状況

環境

森門的に適切な森林が占める割合（R02年度 目標値）

札幌市内における気候変動観測地点の気温（最高）

次へ

市内電力使用量・電気自動車の市内保有台数

都市空間

公共交通の整備状況

次へ